

“シャキッ” と 新聞

今月の“シャキッ”とする週間
2/18(月)～2/22(金)

2013. 2. 13

西中PTA執行部 発行

責任者 高橋 敦志



立春を過ぎ♪春は名をみの風の寒さや♪と早春賦の歌詞を実感する毎日ですが、学校に来ると春に向って頑張っている子どもたちの姿にたくさんの元気をもらいます。

3年生は受験シーズンに入り、どこのご家庭でも緊張した毎日を過ごされていることと思います。1年生はトライやる・ウィークに向けて、2年生は修学旅行に向けてと、みんなそれぞれの春に向って頑張っています。

今年度のPTA活動も、大きなイベントをすべて終了し、ホッとしながらも来年度に向けて、気持ちを新たに準備をすすめています。西中の子どもたちに負けないように、また子どもたちの中学校生活がより良いものになりますようにと願い、日々取り組んでいるPTA活動です。これから始まる来年度の委員選出の際には、ぜひ皆様の立候補をよろしくお願いたします。

すこやかネットいな の & すずはら 家庭教育講演会



1/26(土)スワンホールにて、JAXA宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 阪本成一 教授をお招きして～『はやぶさ』がつなぐ未来への夢～をテーマに講演会を開催しました。4本もの映画になった小惑星探査機「はやぶさ」について、開発から帰還(阪本先生曰く、帰還したのは「はやぶさ」ではなく「カプセル」だそうです。)までの秘話を通し「どんな分野でもいいから大胆にひたむきに取り組んで」と、子どもたちに挑戦の大切さを教えてくれました。



講演会では、映像やイラストを使って、はやぶさの構造や小惑星イトカワの探査任務についてをわかりやすくお話しいただきました。予期せぬ事態が次々と起きて、何年もの年月が過ぎていくのですが、諦めずに最善策を尽くしメンバー全員が協力して任務を成し遂げたことや、研究者の皆さんたちが小惑星イトカワをその形から巨大なラッコに見立てていたことなどを、身ぶり手ぶりを交えてユーモアたっぷりにお話しいただきました。西中学校ではオープンスクールの日だったこともあり、午前中体育館にて生徒全員で阪本先生のお話を聞くことが出来ました。誰もしたことがない、答えを知らない分野への挑戦は、とても大変で険しい道のりではあるけれど、挑戦しなければ成功はしません。失敗を恐れずに挑戦し続けてほしい!とのメッセージは、一緒に講演を聞いていた私たち保護者の胸にも響くメッセージでした。



当日は寒空の中を、たくさんの皆様にご参加いただきありがとうございました。

第39回 伊丹市人権・同和教育研究大会



2/2(土)第39回伊同教研究大会が行われました。西中PTA役員は、今年度連P(伊丹市PTA連合会)において、成人教養委員会のメンバーとして、1年間人権についての学習に取り組んでまいりました。その最後のイベントにあたる研究大会です。午前中はスワンホールにて島田妙子さん(株式会社イージェット代表取締役・一般財団法人児童虐待防止機構理事長)の講演会、午後からはスワンホール・総合教育センターにてそれぞれの部会に分かれて、分科会が行われました。

◆◆◆島田妙子さんの講演◆◆◆

講演は、実のお父さんと義母から受けた、7年間に亘る虐待の話から始まりました。中学2年生の時「あかんものはあかんのや!」と救ってくれた先生への感謝の気持ちは今も忘れられないと……。お父さんの自殺、お義母さんの死、最愛の兄の死を乗り越えて、現在は3人のお子さんを持つお母さんです。



虐待に苦しむ子どもを少しでも減らしたい!「過去」は変えられないけれど「今」は変えられる。経験者だからこそ語れる子どもたち・親たちへのメッセージだったように思います。あまりにも自然に、虐待していた父や義母を許し、受け入れていることに驚きました。生きているこの一瞬を大事にして感謝する。不平不満を言っている時間がもったいない。今日という日を迎えられる奇跡に感謝する。お金があっても大きな家が買えても家族は買えない。お金があっても時計は買えても時間は買えない。忘れがちな大事なことが凝縮されている講演でした。

会長のひとりごと

「1月は行った、2月は逃げた、3月は去った」

この言葉を聞いたことがある方は大勢いらっしゃると思います。私も学生時代に聞いたことがあると……。かすかに記憶しています。教えられた言葉の意味としては、「3学期はあつという間ですよ」だったかなあ。

平成24年度も残すところあとひと月あまり。3年生が、西中生として過ごせるのもあと数日となりました。3年生には残された西中生としての時間を、先生方と過ごせる時間を悔いの残らないように、1分1秒を大切にしてもらいたいと思います。

先日、私はインスタントラーメンの祖、安藤百福(あんどうももふく)氏が世界で初めて発明したインスタントラーメンを記念して建てられた「インスタントラーメン発明記念館」に行ってきました。そのエントランスホール、展示場入口横には次の言葉が刻まれた石碑が置かれていました。

「時は命なり 安藤百福」

「時は金なり」という言葉はよく耳にします。私はこの安藤氏の言葉の意味を知って、あらためて時の大切さを認識させられました。安藤氏曰く、「時は命なり。時計の針は時間を刻んでいるのではない。自分の命を刻んでいるのだ。神はすべての人に1日24時間を与えられた。時間だけは金持ちにも貧乏人にも平等であるが、取り返しがつかない……」と。

3年生の卒業、そして3学期の終了までもう少し。西中生の子どもたちには、この一年間の西中学校の思い出を輝くものとなるよう、命とも言うべき時間を、取り返すことができない今という時間を、思う存分刻んでほしいと思います。先生方と過ごせる残り少ない時間を大切に!

(高橋 敦志)

次回のシャキッとする週間は、3/18(月)~3/22(金)です。シャキッと週間の朝のあいさつ運動は8:10頃から正門付近で行っています!今年度のPTA活動も残り後少しです。ぜひ皆様もご参加ください!